

## 平成28年度事業計画

### I 基本方針

我が国の65歳以上の高齢者人口は、平成26年には団塊の世代が65歳に達するなど、本格的な超高齢社会を迎え、また長期の人口減少の過程に入っております。

そうした中、国が掲げた「ニッポン一億総活躍プラン」では、高齢者が安心して働き続けられる環境をつくる企業などを支援するとともに、シルバー人材センターの「臨時的・短期的・軽易」という業務範囲限定の要件緩和など、地域の実情に応じた高齢者の社会参加を促進するための制度の見直しを検討すると掲げています。

当センターにおいては、定年退職後の高年齢者の多様な就業ニーズに対応しつつ、会員の国が進める高齢者活用・現役世代雇用サポート事業と地域就業機会創出・拡大事業に積極的に取り組みます。また、今後は介護予防、日常生活支援、育児支援分野等に取り組み、働く現役世代を下支えするとともに、人材不足分野への高齢者の就業を促進してまいります。

これらを踏まえ、平成28年度は事業計画に基づき計画的、効率的な事業展開に努めるとともに、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神に基づき会員自らの創意と工夫による自主的・主体的な活動を推進するとともに、『いきいき元気 輝いて』に向け高年齢者にふさわしい就業の提供を図り、より地域に密着したセンターを目指し、地域社会の発展に寄与するため、次の事業に積極的に取り組んでまいります。

### II 事業目標

平成28年度目標	
会 員 数	320人
粗 入 会 率	2.4%
契 約 件 数	1,400件
契 約 金 額	135,000千円
就 業 実 人 員	280人
就 業 延 人 員	26,000人
就 業 率	90%

注) 7項目(会員数・粗入会率・就業率・就業実人員・就業延人員・契約件数・契約金額)の事業評価指標を基に事業運営の改善点を分析・検討し、次年度の事業計画に反映して行きます。

### Ⅲ 事業計画

#### 1 就業開拓提供事業

受注拡大はセンター事業の重要課題であるため、就業機会の拡大に努めます。

##### 1) 就業先の拡大強化

- ① 戦略的、効率的に就業開拓を進めるために事業部会での検討（新規分野含む）及び役職員と就業開拓員による計画的、積極的に公共機関及び企業等の訪問を行い就業開拓に努めます。
- ② 事業の安定及び拡大を図るために、家庭・個人の受注増に向け町内全域の家庭にリーフレット（PR用チラシ）を配布し受注拡大に努めます。
- ③ 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の受託増に向けて、就業開拓推進員を配置し派遣事業をPRし、受注拡大に努めます。

##### 2) 独自事業の強化

独自事業を通して、会員の働く機会を拡大すると共に、喜びと生き甲斐のみならず、地域社会とのふれあいの中で伝統的工芸品等の伝承と販売の拡大を図るための推進及びホームページで適宜紹介する等、事業拡大の促進に努めます。

#### 2 普及啓発事業

シルバー事業の基本的な理念や仕組みを広く正しく地域住民への浸透と入会促進及び就業開拓の一助を目的として計画的・効果的な活動を行い普及啓発に努めます。

##### 1) 会員の増強

- ① 会員数は僅かに増加しているが、受注への対応及び拡大を図るためには会員数の増加が必須であることから、町広報誌・お知らせ版等への掲載及び事業普及啓発促進月間（10月）に合わせてパンフレット・リーフレット（PR用チラシ）の配布並びにホームページに事業活動状況等を計画的、効果的な掲載及び入会説明会開催でのPRを図るとともにホームページを活用した入会申込書のダウンロード化に努めます。

ホームページアドレス：<http://www02.jet.ne.jp/~silver/>

- ② シルバーフェスタや各種団体等の行事を通じて、シルバー事業の普及啓発に努めます。

##### 2) ボランティア活動の実施

普及啓発活動を通して地域社会への貢献の一環として、福祉交流会（施設慰問）及び「シルバーの日」にちなんだ清掃活動や柴田町主催のボランティア活動等を通じて社会奉仕活動に努めます。

### 3 安全就業推進事業

会員の安全就業はセンターの最優先課題であることから、「会員の自己管理」原則の基に、事故の未然防止を目指し、安全就業の推進に努めます。

#### 1) 安全管理体制の強化

安全管理委員会と安全就業推進委員による安全パトロール及び安全高揚の日のパトロールを定期的を実施し、安全確認と就業に係る安全指導・啓発を図ると共に、就業現場において安全就業の徹底が展開出来るよう職種班会議を通しての啓蒙と現場リーダー制による組織的な運営体制の強化に努めます。

#### 2) 安全就業の意識の向上

安全就業は、最も基本となる重要な事項であることから、危険予知 (KY) 活動日報による安全意識の共有、職種班会議での安全意識向上の徹底を図ると共に会報誌を通じた安全就業を掲載し意識の高揚に努めます。

### 4 研修・講習事業

#### 1) お客様の期待に応える技術・技能の習得、向上及び後継者育成を目的とした講習会を開催します。

緑樹管理講習会、緑地管理講習会、障子張り講習会、襖張り講習会  
網戸張り講習会、屋内清掃講習会、家事援助講習会

#### 2) 特にお客様との交流の多い職種については、職種班会議を開催し、接遇対応の向上に取り組めます。

### 5 相談事業

社会活動への参加を希望する健康で働く意欲のある高齢者のために、随時入会説明の実施及び役員による未就業者及び就業提供の少ないと思っている会員との就業相談や職員との随時就業に関する相談等を行い就業意欲の向上に努めます。

### 6 調査研究事業

#### 1) 健康状況調査の実施

会員の就業率の向上と会員の退会抑制、継続化のために、健康状況調査を実施し、生きがいの持てる魅力あるセンター作りに努めます。

#### 2) 顧客満足度調査の実施

顧客満足度調査を実施し、発注者に対するサービス内容の改善・充実を図り、受注の継続化及び新規（追加）分野の拡大に努めます。